

参加申込書

FAXでのお申込み ☎ 0948-26-3802

| | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 参加会場 ※該当箇所に○をお付け下さい。 | 10/14福岡会場 ・ 10/15大阪会場 ・ 10/21東京会場 |
| | 1部のみ参加 ・ 2部のみ参加 ・ 1部2部とも参加 |
| 所属・団体名 | |
| 氏名 | |
| 職業 | 教員 ・ 職員 ・ 学生 ・ その他 () |
| ご連絡先 | 電話 FAX |
| | メールアドレス |
| 情報を得たいポイントをご記入ください。 ※セミナーに反映します | |

<複数名お申込みの場合は、お手数ですが本申込書をコピーしてご利用下さい。>

電話でお申込みの場合 ☎ 0948-26-3800 Eメールでお申込みの場合 ✉ ediea@haw.co.jp

一会場のご案内

10/14 (水) 福岡会場
アクロス福岡 607会議室

福岡県福岡市中央区天神1-1-1
092-725-9111



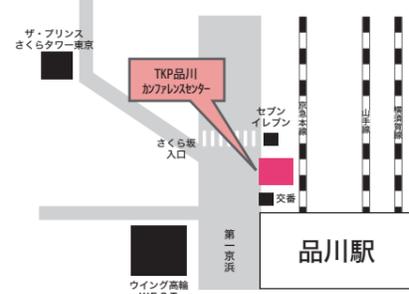
10/15 (木) 大阪会場
イオンコンパス大阪駅前会議室 Room A

大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル15階
06-6225-7505



10/21 (水) 東京会場
TKP品川カンファレンスセンター
カンファレンスルーム 5A

東京都港区高輪3-26-33 京急第10ビル 5階
03-5793-3571



「質保証」を実現する学修支援システムに関する情報はこちらから

<http://www.ediea.net/>

参加無料

「教育の質保証」実践セミナー

～教育の質保証をIRが機能させる～

<第1部> 「教育の質保証」基礎編

「教育の質保証」とは ～背景が分かるとやるべきことが見えてくる～

<第2部> 「教育の質保証」実践編

セッション1 「IRで進化する中退予防」 ～中退者を3年で半減した方法～

セッション2 「募集戦略を変えれば、全てがうまくいく」 ～志願者数を3年で20%増した方法～

セッション3 「教育の質保証」を実現するための実践事例

セッション4 「授業評価アンケートの効果的な活用法」

学生自身の現状を見える化し、自ら振り返ることで、主体的な学びへの意欲が喚起される。本セミナーが、貴校においてそんな仕組みを作っていくためのヒントになれば幸いです。

【主催】株式会社ハウインターナショナル

【共催】特定非営利活動法人NEWVERY

ここ数年で、高等教育機関において、「教育の質保証」に通じる取り組みが、急速に整備されました。同時に、取り組みは整備したものの、何のために取り組むのかが組織内で共有されておらず、ただ形だけが先行しているというお話も伺うようになってきました。特にIRについては、まずは調査をしてみたものの、どう分析し、改善につなげていけばよいかわからない、というご相談が増えていきます。

整備した取り組みをバラバラのものとして取り組むと、ただ業務負担が増えただけに終わります。しかし、全体を一つの文脈で捉えなおすと、IRの意味が明確になり、各取り組みが「教育の質保証」の仕組みとして機能し始めます。そして、「教育の質保証」の仕組みが正しく機能すると、学校が良くなる方向に動き始めます。

本セミナーでは、多くの大学関係者と試行錯誤してきた「取り組みを進めるためのコツ」と、その「実践手法」につき、事例を交えながら、ご報告させていただきます。

【福岡会場】10月14日(水) アクロス福岡 607会議室

【大阪会場】10月15日(木) イオンコンパス大阪駅前会議室 Room A

【東京会場】10月21日(水) TKP品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム 5A

開催時間(全会場共通) 第1部13:00-14:15 第2部14:30-17:45

定員
20名
各会場

このような方は是非ご参加ください!

第1部「教育の質保証」基礎編

『教育の質保証』に通じる各取り組みの意味を、文部科学省の政策起源となっている中央教育審議会の答申を紐解くことで整理します。もう一度基本から押さえなおしたいという方や、教務課に新しく配属された方はもちろん、はじめて弊社セミナーに参加する方は、弊社の質保証に関する全体理解をご確認いただくためにも、ぜひご参加ください。

第2部「教育の質保証」実践編

認証評価や、補助金申請など、最近、何をやるにも問われるようになってきた IR。しっかり取り組むと外部からの評価が高まるにとどまらず、学校が良くなる方向に進み始めます。第二部は IR を起点に、「教育の質保証」を考えます。IR で何から手を付けるとよいか考えたい方、無理なく合意形成を進めながら学校を良くしていきたいとお考えの方は、今いる部署、役職にとらわれず、ぜひご参加ください。